



保護者・地域のみなさまへ

小林小学校・平尾小学校

学校適正配置検討会議 NEWS!!

第2回検討会議を開催

《学校名の決定方法・通学路などについて議論しました！》

学校再編に向けて、保護者・地域住民の代表の方々からご意見をいただく場として「小林小学校・平尾小学校 学校適正配置検討会議」を開催しています。このたび、第2回の検討会議を開催しましたので、主な内容についてお知らせします。

第2回検討会議の開催概要

【日 時】 令和7年10月21日(火) 19時から

【場 所】 小林小学校 多目的室

【出席者】

検討会議メンバー：小林小学校区、平尾小学校区からそれぞれ5名

事務局：大正区役所(区長ほか5名)、教育委員会事務局 3名

オブザーバー：小林小学校長、平尾小学校長、大正中央中学校長

【議 題】

- ・学校名案及び学校名の決定方法について
- ・再編整備後の通学路について
- ・校章・校歌・標準服等の検討事例について
- ・学校の魅力化について



行政からの説明、いただいた主なご意見と確認事項

1 学校名案について

【行政からの説明内容】

- ・検討会議メンバーからいただいた4つの候補(大正中央小学校、平尾小学校、大正みらい小学校、大正つつじ小学校)を提案した。

【主なご意見】

- ・「平尾小学校」、「大正中央小学校」以外の学校名がなぜ追加されたのか。

【確認事項】

- ・学校名については、前回の検討会議で各メンバーから提出していただいた4つの候補を学校名の案として提案している。

問合せ先

大正区役所 保健福祉課(こども・教育G)

電話番号：06-4394-9980 F A X：06-6554-7153

メールアドレス：th0010@city.osaka.lg.jp

検討会議当日の詳細(資料や会議要旨)は、区ホームページをご覧ください。



2 学校名アンケートについて

【行政からの説明内容】

- ・対象者について、小林小と平尾小の児童のみとするか保護者も対象とするか、学年は全学年とするか統合時に在籍している現在の1～3年生とするかを提案した。
- ・集計方法について、両校区の児童数にかなりの差があるため、回答数を同数に揃えた形で集計するか実数で集計するかを提案した。

【主なご意見】

- ・児童だけで決めるのはよくない。保護者の視点も必要である。
- ・1年生から3年生は回答するのが難しいので、アンケートをわかりやすい言葉にしてほしい。
- ・両校の人数に差があるので、割合で算出したほうがいいと思う。
- ・集計は実数で行うべきである。

【確認事項】

- ・対象者は、小林小と平尾小の児童・保護者(全学年)とする。
- ・集計方法は、学校、児童・保護者ごとに各選択肢の割合を算出して集計し、判断する。
- ・アンケートの内容は、低学年の児童にも理解できるよう、校長の意見を聞きながら作成する。



3 再編整備後の通学路について

【行政からの説明内容】

- ・前回の会議で意見があった、歩道橋設置や歩車分離信号の可否について、関係機関に確認した内容も踏まえて報告した。

【主なご意見】

- ・交差点の事故が一番多いので、大正通の横断は、右折のない100YENPLAZA(小林東3丁目23-36)付近の中央分離帯のある横断歩道で良いのではないかと。
- ・見守り隊の方々が高齢化して人数も減っているため、人の配置を考えてほしい。

【確認事項】

- ・見守りの人の配置については、今後議論していく。

4 校章・校歌・標準服の検討事例について

【行政からの説明内容】

- ・他区での検討事例を紹介した。

【確認事項】

- ・次回の会議において進め方を提案する。



5 学校の魅力化について

【行政からの説明内容】

- ・1小1中となることにより、大正中央中学校下の児童と地域が一体となる取組を検討している旨を説明した。

【確認事項】

- ・学校の魅力化には地域のご意見・ご協力をいただきながら取り組んでいきたいと考えている。